

記入例

様式第4号(第4条関係)

証紙は申請時に係員の確認を受けてから貼り付けて下さい

宮城県収入証
紙はり付け欄

登 録 申 請 書

平成 年 月 日

宮城県知事 殿

申請者 住 所 仙台市青葉区本町三丁目8番1号

氏名又は名称 株式会社宮城県庁

代表取締役 宮城太郎 印

(代表者住所 仙台市青葉区中央1-1)

電話番号〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 (法人電話番号)

建築物における衛生的環境の確保に関する法律第12条の2第1項の登録を受けたいので、
関係書類を添えて申請します。

1 登録区分 建築物飲料水水質検査業

新規・更新 (登録番号：宮城県〇〇水第〇号，現行登録の有効期限〇〇年〇〇月〇〇日)

新規申請の場合は「新規」の方にマルをつけて下さい。次
ページ以降の別紙様式は新規・更新にかかわらず全て添付
して下さい。

2 営業所の所在地及び名称 仙台市宮城野区本町十丁目1番1号

株式会社宮城県庁 仙台営業所

電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

3 営業所の責任者の氏名 仙台営業所長 宮城 花子

(備考) 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

別紙様式第1号

機械器具の概要を記載した書面

設 備 ・ 機 器 名 簿

平成〇〇年〇〇月〇〇日現在

名 称	型 式	数 量	購入年月
(1) 高圧蒸気滅菌器	宮城〇〇(株)製 KA-100型	4	平成〇年〇月〇日
(2) 恒温器	宮城〇〇(株)製 KO-79型	2	平成〇年〇月〇日
(3) フレームレス原子吸光光度計	宮城〇〇(株)製 F-100型	1	平成〇年〇月〇日
(4) イオンクロマトグラフ	宮城〇〇(株)製 IO-79型	1	平成〇年〇月〇日
(5) 乾燥器	宮城〇〇(株)製 KAS-3型	3	平成〇年〇月〇日
(6) 全有機炭素定量装置	宮城〇〇(株)製 GFC-79型	2	平成〇年〇月〇日
(7) pH計	宮城〇〇(株)製 P-100型	4	平成〇年〇月〇日
(8) 光電光度計ガスクロマトグラフー質量分析計	宮城〇〇(株)製 HG-50型	1	平成〇年〇月〇日
(9) 電子天びん	宮城〇〇(株)製 DT-32型	6	平成〇年〇月〇日
<p>検査室の概要を記載した図面（実験台、流し台、作業台、測定台、薬品棚、ドラフトチャンバー、換気扇、水栓、ガス栓及びコンセント等の配置が把握できるもの）を添付して下さい。</p>			

(備考) 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

別紙様式第2号

監督者等の氏名を記載した書面

監督者等名簿

実施者氏名にはふりがなをふってください。

平成〇〇年〇〇月〇〇日現在

監督者等の名称	氏名	業務範囲	経験年数	資格の種別	資格取得年月日
(注1) 水質検査実施者	みやぎ たろう 宮城 太郎	(注2) 水質検査業務全般（責任者）	10年	(注3) 県庁大学理学部卒業 （株）宮城県庁で10年間 実務経験	平成〇年〇月〇日
〃	みやぎ はなこ 宮城 花子	水質検査業務全般	7年	臨床検査技師 （株）宮城県庁で7年間実 務経験	平成〇年〇月〇日

検査実施者が有資格者であることが確認できる書類（卒業証明書、免状、登録証の写しや実務従事証明書）を添付して下さい。

検査実施者は次の者と兼務している場合には登録できません。
 ① 特定建築物の衛生管理技術者
 ② 他の登録業の監督者等

(注1) 清掃業の場合は清掃作業監督者、空気環境測定業の場合は空気環境測定実施者、空気調和用ダクト清掃業の場合はダクト清掃作業監督者、飲料水水質検査業の場合は水質検査実施者、貯水槽清掃業の場合は飲料水貯水槽清掃作業監督者、排水管清掃業の場合は排水管清掃作業監督者、建築物ねずみ昆虫等防除業の場合は防除作業監督者、建築物環境衛生総合管理業の場合は総括管理者、清掃作業監督者、空調給排水管理監督者及び空気環境測定実施者について記入する。

(注2) 監督者等が複数いる場合は、それぞれの業務分担を記入する。

(注3) 〇〇講習会修了、建築物環境衛生管理技術者免状保有者等と記入する。

別紙様式第3号

従事者研修の実施状況を記載した書面

研修実施状況（計画）

（自平成〇〇年〇〇月〇〇日 至平成〇〇年〇〇月〇〇日）

平成〇〇年〇〇月〇〇日現在

研修の期日	研修の内容	指導員の氏名及び資格	対象従事者数	参加従事者数
飲料水水質検査業の申請書にはこの様式の添付は不要です。				

（備考）用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

別紙様式第4-1号

作業の実施方法等を記載した書面

作 業 実 施 方 法 等

平成〇〇年〇〇月〇〇日現在

	作 業 班	監 督 者 等	使 用 す る 機 械 器 具
作 業 班 編 成		宮城 太郎 宮城 花子	高圧蒸気滅菌器、恒温器、フレイムレスー原子吸光光度計、イオンクロマトグラフ、乾燥器、全有機炭素定量装置、pH計、光電光度計ガスクロマトグラフー質量分析計、電子天びん
作 業 手 順	<p>下記の事項を盛り込んで記入してください。</p> <ol style="list-style-type: none">1) 水質検査の方法(試料の採水及び保存に関する事項を含む。)2) 試薬及び標準物質の保管方法3) 検査室の整理及び清掃の方法並びに管理責任者の氏名4) 機械器具の点検等の方法並びこれらの記録の保管方法5) 測定結果報告作成の手順並びに測定結果の保存方法及び保存責任者の氏名 <p>社内で作業手順がわかるようなマニュアル等を作成している場合には、「別紙のとおり」と記入し、添付でも可。</p> <p>記入例は次ページ</p>		

(備考) 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

作 業 実 施 方 法 等

平成〇〇年〇〇月〇〇日現在

作 業 手 順	<ol style="list-style-type: none">1 水質基準に関する省令の表の上欄に掲げる事項について水質検査を行う場合は、同令に規定する厚生労働大臣が定める方法により行う。2 水質検査は試料の採取後速やかに行うこととし、試料を保存する場合は、試料の水質が変化しないよう冷暗所に保存する。3 水質検査に用いる試薬及び標準物質は、施錠できる保管庫等に保管する。4 水質検査に用いる機械器具その他の設備について、定期に点検し、必要に応じ、整備又は修理を行う。また、使用する機械器具その他の設備の点検等の記録を、機械器具その他の設備ごとに整理して保管する。5 検査室は管理責任者を選任し、整理及び清掃を行う。 管理責任者の氏名：宮城太郎6 水質検査の結果等をまとめた報告を作成し、依頼者に提出するとともに、控えを5年間保管する。 保存責任者の氏名：宮城太郎
------------------	--

(備考) 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

作 業 実 施 方 法 等

平成〇〇年〇〇月〇〇日現在

業務を委託する際の手順及び委託した業務の実施状況の把握方法

原則的には自社で作業を実施するが、業務を委託する際は、あらかじめ委託を受ける者の氏名(法人にあつては名称)、委託する業務の範囲及び業務を委託する期間を建築物維持管理権限者に通知するとともに、受託者から業務の実施状況について報告を受けること等により、受託者の業務の方法が別紙4-1に掲げる手順を満たしていることを常時把握する。

業務委託しない場合には、「業務委託なし」と記入すること。

苦情及び緊急の連絡に対する体制

通報 → 検査実施者、責任者に連絡 → 対応 → 通報者、建築物維持管理権限者等に対応状況を報告

受理先 (時間内) 営業所
(時間外) 警備会社

苦情や緊急連絡に対して迅速に対応できる体制がととのっているかを確認します。
社内で体制がわかるようなマニュアル等を作成している場合には、「別紙のとおり」と記入し、添付でも可。